

コラム

15%節電の夏に思う 短期的な行動変化と長期的な視点の重要性

地球環境ユニット 主任研究員 柳美樹

3.11の大震災後、久しぶりに再会する友人とは、互いに「あの時どうしていましたか？」という言葉を発しあい、これが半ば挨拶のようになっている。巨大地震、首都圏の交通機関の麻痺、その後の計画停電を伴う電力不足への関心の高さは、毎日の節電のニュースとして表れている。この夏を如何に乗り切るかは、国民的な課題ともなっており、女性雑誌の表紙にも「節電」の文字が目立つ。

これまで有効な温暖化対策の一つとして認識されながら、十分に進んでこなかった機器の買い替え、行動変化を伴う民生部門の省エネが、この夏には節電という形で一気に実行に移っている。東京電力管内の家庭用の電力消費量は、気温影響もあってか¹、3月は前年同期比3.5%増となったものの、4月は同10.6%減、そして、5月には同12.2%減を記録している²。現行の節電策はピークカットが目的であるが、これらの数字は、震災後の電力危機が人々の価値観、ライフスタイル・行動に大きく影響を与えた現われといえるだろう。

また、世論、人々の価値観の変化に、反原発・再生可能エネルギー導入促進への期待感の高まりがある。街を歩けば、反原発の署名を求める動きが目立つ。これまでの温暖化対策の議論のなかで、省エネに並んで、再生可能エネルギーの普及促進は、対策メニューの1つであった。特に、発電時に二酸化炭素を排出しない再生可能エネルギーは、日負荷のベースロードを担う他の電源と共存する形で普及を図るのが国際的な潮流であり、国際エネルギー機関（IEA）の温室効果ガスの安定化シナリオもこの背景の下に検討されてきた。例えば、大きなエネルギー転換が想定されている「450ppm 安定化シナリオ」では、世界の発電量のうち原子力のシェアは、2008年時点で14%であるが、2035年には20%と展望されている。同様に、再生可能エネルギーのうち、最大のシェアを占める風力は、2008年時点で1%、2035年で13%となっている³。

原子力の安全に係る慎重かつ透明性のある議論の場は別に必要であるが、エネルギーミックスの絵姿は、技術開発とともに、戦略的に検討されるべきものだろう。そのとき、日本社会は何を生業としているのか、その経済の姿についても、議論する必要はないだろうか。

¹ 東京3月の平均気温は、前年比-1℃、最低気温は同-1.1℃（気象庁「気象統計情報」より）

<http://www.data.jma.go.jp/obd/stats/etrn/index.php>

² 電気事業連合会 「電力需要実績」電灯契約 <http://www.fepec.or.jp/library/data/demand/index.html>
※6月の電力需要実績（10社合計 電灯契約）は、前年同月比 3.6%減（2011年6月分（速報値）より）

³ OECD/IEA「World Energy Outlook 2010」より

例えば、補助金を伴う再生可能エネルギーの促進策が、国際的に公平かつオープンである必要性は、最近の世界貿易機構（WTO）の交渉をみても自明である⁴。昨年 9 月に、日本政府は、太陽光発電に対するカナダ・オンタリオ州の固定価格買い取り制度が、WTO の規定に抵触するとして提訴した⁵。オンタリオ州当局は、一定比率（60%等）を州内の製品および労働サービスで充てた設備のみを優遇し、固定価格買い取り制度の対象としているが、この措置が市場競争を歪めているというのが日本の主張である⁶。今後、国内の制度設計においても同様の配慮が要請される。

ところで、気候変動問題も不確実性の高いリスクをどのように受容し、それに対応するかという問題を内包している。緊急性は異なるが、気候変動の影響や対策に伴う社会の受容性、エネルギーミックスの検討など、類似する問題をはらんでいる。エネルギー供給のあり方、経済力を含め、将来の子供たちにどのような社会を残したらよいか、この夏にひとりひとりが、知恵と心を合わせて検討をしていきたい。

お問い合わせ : report@tky. ieej. or. jp

⁴ IEEJ 温暖化ニュース Vol.21 「Green Growth と WTO 提訴へむけた動き」 柳美樹

⁵ 「日本政府：カナダを WTO に提訴－太陽光発電の助成めぐり」 ブルームバーグ 2010 年 9 月 13 日

<http://www.bloomberg.co.jp/apps/news?pid=90920017&sid=aZDz0r7h8rg4>

⁶ 「カナダ・オンタリオ州フィード・イン・タリフ・プログラムにおけるローカルコンテンツ要求問題に関するパネル設置要請について」 経済産業省ニュースリリース 2011 年 6 月 1 日